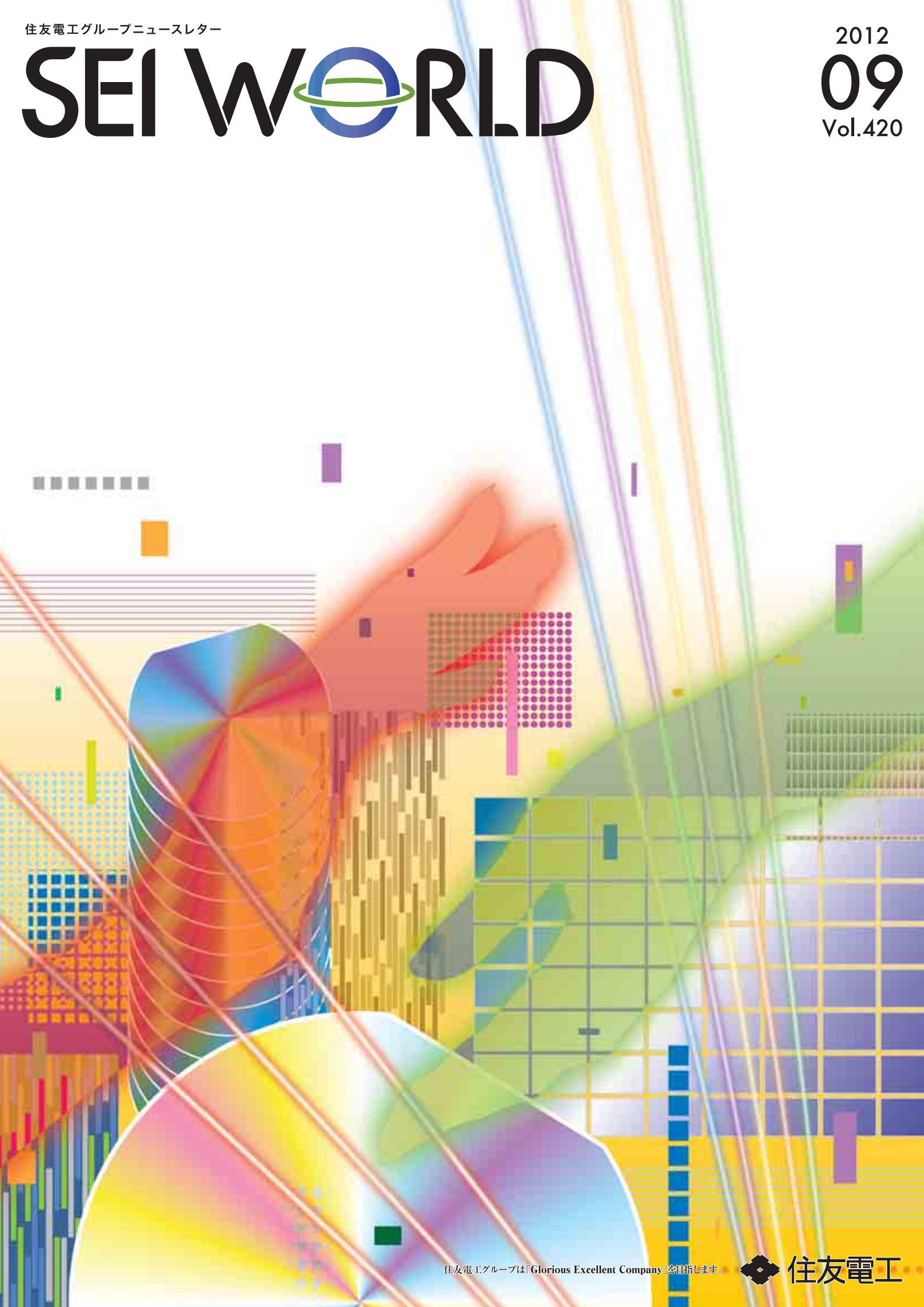


SEI WORLD

2012
09
Vol.420



住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents

トップメッセージ

2 Glorious Excellent Company表彰



特集

3 メガワット級 大規模蓄発電システム



製品技術

5 化合物半導体



Latest Information

6 高出力10G PON OLT用 ダイプレクサーの サンプル供給を開始 他



今月の関係会社紹介

9 SPON 南京普住光網絡有限公司



Glorious Excellent Company表彰

先日、大阪本社において、Glorious Excellent Company表彰式を開催しました。これは、グループ会社の果たすべきミッションを「評価基準」として明示し、優秀な成績を修めた上位20社程を表彰するものです。住友電工グループ全体が、Glorious Excellent Companyの実現に向けて、一層の一体感と求心力をもって事業を運営していくことを目的に実施しており、今回で6回目となります。

絶対条件である「安全」、「コンプライアンス」に加え、各種経営指標や計画の達成率等を点数化し、部長による評価も加味します。本年は、対象となる約130社から、19社にGlorious Excellent賞を、継続的な貢献を果たした5社に特別賞を授与。受賞社は日本、イタリヤ、中国、タイ、ベトナム、インドネシア、米国、メキシコとバラエティに富み、恒例の各社代表者と当社役員との懇親パーティーでは、大いに盛り上がり、活発なコミュニケーションもできました。

現在、私たち住友電工グループは、30数カ国で約450社(内、海外は約300社)、連結従業員数は20万人(内、海外は約16万人)を超えました。日頃はグループ各社とも、事業本部という縦軸のなかで、

それぞれの目標達成に取り組んでいます。これに加え、適宜Glorious Excellent Companyの実現とごう大目標に皆のベクトルを合わせるとともに、各社の貢献度を見える化し、評価することが、万国共通に重要なことだと思えます。

当社グループの大きな財産である幅広いお客様、事業領域を上手く組み合わせる、融合することで、新たなビジネスチャンスが生まれますし、グループ各社におけるSEQCDD※活動の成功事例を横展開するといったことで、グループ全体の企業体質強化にも繋がります。

今後も、こうした横串的な取り組みと、風通しの良いクリスタルなピラミッド組織の構築という両面作戦で取り組んでまいります。

※SEQCDD：S(安全)、E(環境)、Q(品質)、C(コスト)、D(納期・物流)、D(研究開発)



メガワット級 大規模蓄発電システム

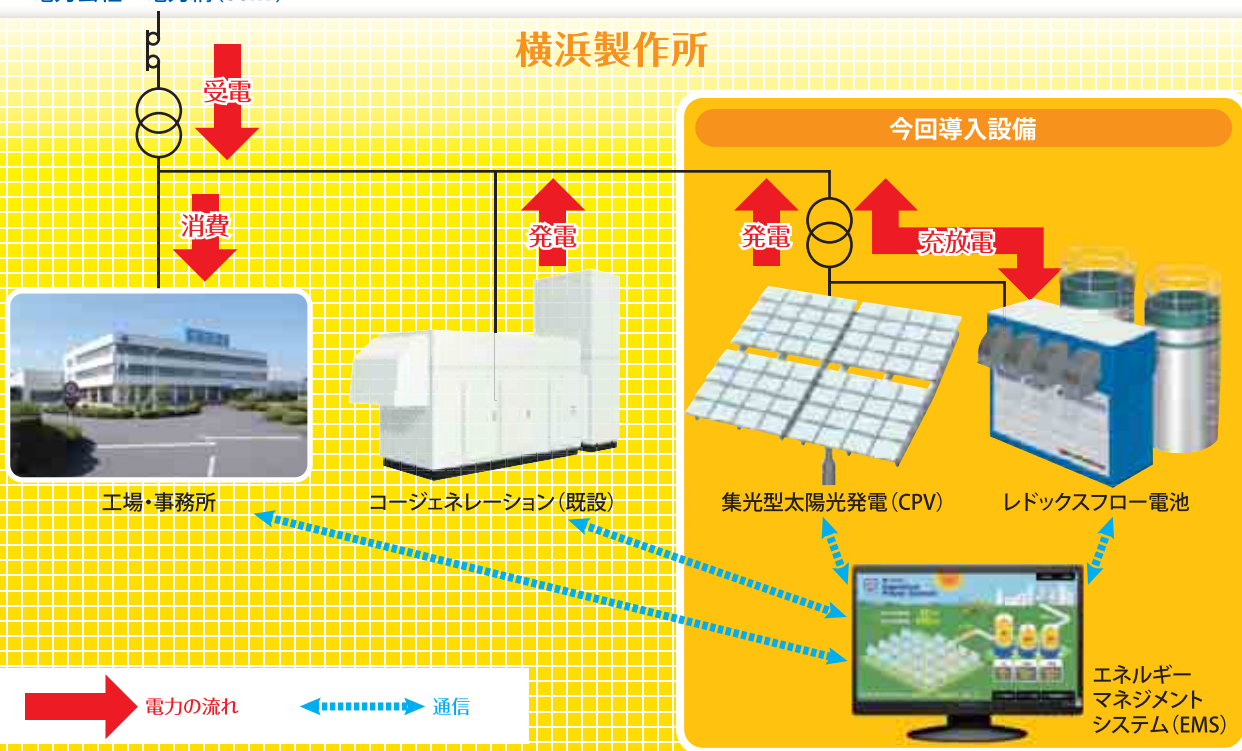
大阪製作所で昨年6月に開始した「マイクロスマートグリッドシステム」の実証運転をパワーアップさせ、本年7月より、横浜製作所において世界最大規模のレドックスフロー電池と国内最大規模の集光型太陽光発電装置(CPV)などから構成される「メガワット級大規模蓄発電システム」の実証運転を開始しました。

開発の背景

- 再生可能エネルギーの導入量の増大 ▶▶▶ **不規則発電の安定化技術、計画発電**
- 喫緊の電力不足問題に対する対策 ▶▶▶ **系統供給電力のピークカット効果**
- 事業所レベルから街レベルでの分散型電力のニーズ増 ▶▶▶ **分散電力の制御**
- 非常時への対応 ▶▶▶ **電力バックアップ体制の構築**

メガワット級大規模蓄発電システムの構成

電力会社 電力網(66kV)



レドックスフロー電池(容量1MW×5時間)

レドックスフロー電池は、バナジウムなどのイオンの酸化還元反応を利用して充放電を行う蓄電池であり、充放電を行う入出力部と金属イオン電解液を蓄えるタンクから構成されます。充放電を頻繁に繰り返しても電極や電解液の劣化は殆どないため長寿命であり、正極と負極の電解液が同じ物質であることから、メンテナンスが容易で、発火性の材料を用いていないことや常温運転が可能ことから安全性も高い蓄電池です。不規則で変動の激しい充放電運転に適し、貯蔵電力量の正確な監視・制御が可能ことから、夜間の余剰電力の活用に加え、太陽光や風力などの再生可能エネルギーの有効活用に適した蓄電池と言えます。



社会を変える 大規模蓄発電システム

今回のシステムは、集合住宅レベルから一定規模の町レベルの電力量までを想定し構成しました。今後、再生可能エネルギーの導入やエネルギーの効率的運用を一層促進すべく、特に工場や商業施設などの大規模需要家でのニーズに合わせて、本システムの実用を進めてまいります。また、本実証運転と並行して、事業化に向けた更なる低コスト化などを推し進め、2013年度中には事業を開始する計画です。

エネルギー管理システム(EMS)



EMSは本システムにおいてCPV28基の発電量を監視するほか、商用電力系統、CPV、レドックスフロー電池、事務所・工場間の電力フローを監視する役割を担います。必要な情報は光通信ネットワークによって収集されEMSサーバに集中管理されます。

CPV(合計28基、最大発電出力200kW※)

CPVは、発電素子にレンズなどで集光させた高密度の太陽光を照射させることによって、小面積の発電素子でエネルギー変換をする太陽光発電装置です。発電素子に特殊な化合物半導体材料を用いていることから、発電効率が市販のシリコンパネルに比べて約2倍であり、また集光パネルを地面から高い位置に設置する構造であり、パネル下のスペースも活用できるなど、次世代の太陽光発電装置として期待されています。

※実証運転開始時点では、CPV15基、最大発電出力約100kW。本年度末にCPV28基、最大発電出力200kWとなる予定。



経済産業省「平成24年度次世代エネルギー・社会システム実証事業」の「横浜スマートシティプロジェクト」の中で、(株)明電舎とともに、FEMS(ファクトリーエネルギー・マネジメントシステム)の実証を2013年4月より開始する予定です。

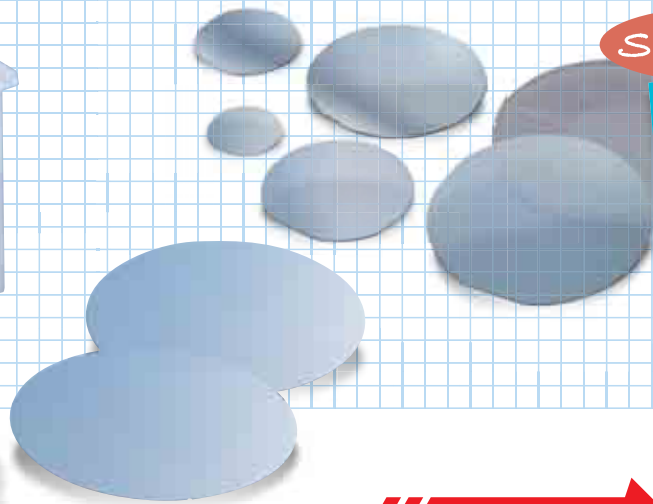
現在は、CPV、レドックスフロー電池の蓄発電量のみを監視していますが、今後、既設のガスエンジン、工場の負荷なども監視できるようにし、レドックスフロー電池、CPVを組み合わせ、横浜製作所の電気エネルギーの最適運転を行います。

「メガワット級大規模蓄発電システム実証設備」の竣工式を開催

7月24日に、実証設備の竣工式を行いました。

竣工式には、中根康浩(経済産業大臣政務官)をはじめ多数の皆さまにご臨席頂きました。





SEI子さんと学び

もっと知りたい
あの製品技術

私と一緒に
学びましょう!



製品データ

生産開始

1970年

生産拠点

アメリカ、中国、台湾、
日本(伊丹市、神戸市)

今月の注目製品

化合物半導体

1956年に研究テーマとして取り上げた化合物半導体は、その後、研究室が解散するなどの苦難の時期がありましたが、地道な研究、努力を積み重ね、1970年に開発室が発足。種付け技術など重要技術の開発を加速し、現在の化合物半導体事業の基礎を固めました。2003年には、長年培った化合物半導体の開発・製造ノウハウをベースに、窒化ガリウム基板の開発に成功し、世界で初めて量産を開始しました。

化合物半導体ってなに？

電気を通し易い銅やアルミニウムなどの「導体」と、ゴムやガラスなどの「絶縁体」の中間にあって、条件次第で導体にも絶縁体にもなり得る物質を「半導体」と言います。地球上にある92種類の元素のうち、半導体として働けるものはシリコン(Si)、ゲルマニウム(Ge)、セレン(Se)などの数種類しかありません。

ひとつの元素を材料にしているものに対し、複数の元素を材料にしている半導体のことを特に「化合物半導体」と言います。代表的なものにはガリウム砒素(GaAs)、窒化ガリウム(GaN)、インジウムリン(InP)、セレン化亜鉛(ZnSe)、炭化ケイ素(SiC)などがあります。

単元素の半導体と化合物半導体	
単元素	Si, Ge
化合物	Ⅲ-V: GaAs, InP, GaN
	Ⅱ-VI: ZnS, ZnSe
	Ⅳ-Ⅳ: SiC, SiGe

どんなところに使われているの？

化合物半導体は、代表的な半導体であるSiよりも電子の移動速度がはるかに速いため高速信号処理に優れ、低電圧で動作したり、光に反応したり、マイクロ波を出したりします。

また、受発光機能が優れている、磁気に敏感、熱に強いといった特長があり、私たちの身の回りでもたくさん使われています。例えば、光ファイバ通信用レーザや受光素子、携帯電話などの無線通信システム用のパワーアンプ、さらにDVD、ブルーレイなどの光源、照明用の白色LED、太陽電池などです。



最近の開発品を教えてください。

スマートフォンなどに使用される無線通信用6インチGaAs基板です。スマートフォンの高機能化に伴い、より高品質な基板が要求されており、当社グループでは、技術品質保証、研究部門が一体となって開発を進めることで、お客様が要求する品質を満たす基板を早期に開発し、市場投入しました。技術開発力の高さはもとより、量産化までの迅速な対応についてお客様から大変高い評価を受けています。

当社製品のどういった点がお客様に喜ばれていますか？

長年に渡って培ってきた結晶成長技術・加工技術のノウハウに裏づけされた競合他社が追従できない品質の高さに強みがあると考えています。
また当社のお客様は欧米やアジア地域に居るため、それに対応して当社の製造・販売拠点も海外にあります。お客様に近いところに製造・販売拠点があることで、納期対応をはじめ、より細やかでスピーディーな対応が出来ている点が大変喜ばれています。

化合物半導体を製造する上で難しいことはなんですか？

化合物半導体基板には、不純物が極めて少ない表面が要求されるのはもちろんのこと、Siに比べ非常に脆い材料であるため、破損や傷・欠陥が入り易いという問題があります。そのため、基板に傷が付き難いように5M※を工夫し、製品の設計・開発の段階から徹底した品質の作り込みをおこなっています。

また材料単価がSiに比べ高く、近年、化合物半導体業界では海外メーカーとのコスト競争が激化しており、海外拠点も含め住友電工グループが一丸となって「総」コスト低減活動に取り組んでいます。

※5M：(Man)・方法(Method)・測定(Measurement)・材料(Material)・機械(Machine)

技術者に 聞きました



住電半導体
材料(株)
製造部
藤原 新也

新製品

住友電工ハイスピードシミュレーション
**高出力XG-PON OLT用
 ダイプレクサーのサンプル供給を開始**

このたび、高速FTTH用光通信規格XG-PON OLT^{※1}に準拠したダイプレクサー^{※2}の開発に成功し、サンプルの供給を開始しました。

本製品には、当社製の半導体光増幅デバイス(SOA)を集積した外部変調型半導体レーザを用いており、+10.5dBmという高い出力を実現しました。これにより、収容局からの光の分岐数を増やしたり、伝送距離を延ばしたりすることができるようになります。

本製品は、次世代FTTHに使用され、今後の需要が期待できます。

※1 XG-PON OLT N2b: ITU-Tで標準化されたFTTH光通信規格の10Gbps/25Gbps。収容局からの光を分岐して複数の加入者へ引き込むネットワーク構成。
※2 ダイプレクサー: 光ファイバー本を上り/下りの信号光を重ねて通信する機能を有し、光ファイバ、送信デバイス1個、受信デバイス1個と各々の光結合用レンズ及び異なる送受信波長を分波する光学フィルタなどから構成されています。



新製品

7/31

住友電工情報システム
**文書管理・共有システム
 「楽々Document® Plus」の最新版を発売**

楽々Document® Plusは、企業内に存在する文書やデータを登録・保存・管理し、必要な時に必要な情報をすぐに取り出すことのできる情報共有システムです。

今回、発売した「楽々Document® Plus Ver.2.2」では、紙文書を効率的に有効活用するための複合機連携OCR機能「SO文書管理」に必要となる配付ワークフローおよび定期見直し機能を追加するとともに、セキュリティ面での機能強化も行いました。

今後ますます需要が見込まれる文書管理システムの市場において、時代のニーズを先取りした製品開発に取り組んでいきます。

Point 1
複合機連携

複合機などのスキャナ機能によって電子化(PDF/TEF化)されたファイルを、楽々Document® Plusに自動で登録できるようにしました。登録されたファイルはOCR処理され、全文検索の対象となり、紙文書などの情報を効率的に活用・再利用できます。

Point 2
ISO対応機能

この文書に関係部署に確実に配付するための配付ワークフロー機能を追加。配付先の登録・承認、文書配付、配付受領をシステム内で完結し、一連の作業履歴を漏らさず記録します。また、フォルダに見直しの期日などを設定すると担当者へ通知、「文書の定期的な見直し」を実現しました。

お知らせ

8/1

**SUMCO 陸上競技部選手の
 移籍について**

当社は、SUMCO TECHNIK(株)陸上競技部より監督及び選手の移籍を受け入れることを決定し、本年8月1日付で計6名が入社しました。

伊丹製作所(兵庫県伊丹市)に本拠を置く住友電工陸上競技部は、1928年に発足し、現在は約30名の部員が国際大会で活躍できる日本代表選手を目指して、日々練習を重ねています。また、当社と伊丹市陸上競技協会との共催で毎年実施している「伊丹市中学生陸上教室」においては、地元中学生の指導にあたるなど、地域スポーツの振興、地域社会との「コミュニケーション強化」にも一役買っています。

このたび実績のある新メンバーを迎え、長距離ブロックのチーム目標である「ニューイヤー駅伝初出場」の目標達成に向けて、ベストを尽くします。ご声援よろしくお願いたします。

Point 3

セキュリティ機能

文書の改訂権限を持たないユーザに対しては添付ファイル(オリジナル)のダウンロードをさせず、ビューワからの参照のみに制限。また、ユーザの印刷権限の設定に従い、PDFファイルおよびビューワからの印刷を禁止します。

新製品

8/10

住友電工情報システム㈱
全文検索エンジン「QuickSolution®
Ver.8.1」の販売を開始

QuickSolution®は3TB、3000万
文書のファイルサーバを1サーバでリア
ルタイム検索できるビッグデータ(Lo
date)時代の純国産の大容量エンター
プライズサーチ(企業内検索)エンジンです。
今回、発売した「QuickSolution®
Ver.8.1」は「Know-Who」機能等新

Annual Report 2012(英語版のみ)

<http://global-sei.com/iv/annual/12/>

お知らせ

8/3

「Annualレポート2012」を発行

このたび、2012年3月期版の
Annualレポートをホームページ上で
公開しました。

Annualレポート2012では、各セグ
メントの2011年度の業績、2012年
度の課題のほか、「Suntonno Electric」
Brief」と題したサマリーセクションを設け、
住友電工グループの企業概要と特長などを
コンパクトにご紹介しています。

当社ホームページ上で、PDF及び
e-book(Flash)を公開しておりますの
で、ご一読頂けま
し
たら幸いです。

なお、Annual
レポートの日本語
版、冊子は作成し
ておりませんので
ご了承ください。



e-book (Flash)の画面

<http://www.iwa2012busan.org/>

展示会

9/17

エレクトロニクス産業本部
「World Water Congress and
Exhibition」出展

「World Water
Congress and
Exhibition」は、水関
連の専門家、事業者、
研究機関などが一堂に
会する世界的な水会
議・展示会です。

当社は本展示会に、
ポアフロン®精密濾過
膜モジュール製品及
びその関連技術を紹
介します。当社ブース
へのご来場を心よりお
待ちしております。



ポアフロン®モジュール

展示会Webサイト

<http://www.cioe.cn/cioe/eindex.html>



融着接続機T81

当社は、光ファイバ融着接続機、光デバ
イス製品、FTTx関連製品を紹介しま
す。
当社ブースへのご来場を心よりお待ちし
ております。

会 期 9月6日(木)～9月9日(日)
会 場 中国・深圳(シンセン)
Shenzhen Convention &
Exhibition Center
ブース番号 1153/1155
出展製品 光ファイバ融着接続機、
光デバイス製品、FTTx関連製品

9月17日(月)～9月20日(木)

韓国・釜山
Busan Exhibition & Convention
Center
320

ポアフロン®精密濾過膜モジュール、
含油排水濾過デモ装置

展示会

11/1

ハードメタル事業部
「第26回日本国際工作機械見本市」に出展

11月1日から6日までの6日間、世界
的な工作機械・周辺機器の展示会
「JIMTOF2012:第26回日本国際工作
機械見本市」が東京ビッグサイトで開催
されます。

これまでは、当社と、ダイヤモンド工具
を扱う(株)アライドマテリアルの2部門
が、独自に出展していましたが、今回、両
社で「コラボレーション」を組み、一体展示

展示会Webサイト

<http://www.epchinashow.com>

展示会

9/26

インフラ事業推進部
「中国国際電力展」に出展

「中国国際電力展」は、中国最大規模
の電力関係の展示会です。
当社は本展示会で、住友電工グルー
プのスマートグリッド関連製品・技術など
を紹介いたします。当社ブースへのご来場を
心よりお待ちしております。



メガワット級大規模蓄電実証システム

会 期 9月26日(水)～9月28日(金)
会 場 中国・北京
China International Exhibition Centre
ブース番号 1号館 1Y01ブース
出展製品 パネルを中心に、スマートグリッド
関連製品、マイクロスマートグリッド
実証試験及びメガワット級大規模
蓄電実証システムを紹介

展示会

9/6

QuickSolution®Webサイト

<http://www.sei-info.co.jp/quicksolution/index.html>

「China International Optoelectronic Expo (CIOE)」は、中国で最大規模を誇る光関連製品専門の展示会です。

営業企画部
「China International Optoelectronic Expo (CIOE)」出展

Point 3

サムネイル/ビューワの機能拡張(SSモデル)
ファイルサーバ検索において検索結果のファイルを確認する際に、ビューワで検索キーワードにヒットしたページが直接開くようになりました。また、検索キーワードがハイライトされるほか、検索キーワードにヒットしたページだけをページ送りすることもできます。

Point 2

シソーラス基本語辞書の標準バンドル
従来オプシオンであったシソーラス基本語辞書を標準バンドルしました。これにより、例えば、「タンパク質」で「蛋白質/プロテイン」を検索するなど、カタカナ表記と漢字表記などの同義語・類義語を含めて幅広い検索が標準でできるようになりました。

Point 1

Know-Whoの機能を追加
検索画面のサイドバーに、検索結果に関連する人と部署をリンク付けて一覧表示します。表示の方法も人別か部署別かをクリックで切り替えることができます。これにより、利用者が調べたい内容について、詳しい人や部署を探し出し、組織内の情報や知識を共有・有効活用できます。

※1 Know-Who: 組織内で「誰が何を知っているか」どこに経験者やエキスパートがいるか」など、社内の人的資源情報を蓄積し、それらを検索で活用する仕組み。
※2 シソーラス: 表現は異なるが同じ意味のことは(同義語)に分類した辞書。

たに追加したほか、シソーラス※2基本語辞書を標準バンドルしました。
当社は、今後ますます需要が見込まれるエンタープライズサーチの市場において、時代のニーズを先取りした検索エンジンの開発に取り組んでいきます。

展示会Webサイト

<http://www.green-expo.info>

展示会

9/20

展示会Webサイト



ポアフロン®モジュール



大規模蓄電システム・モニタ画面

会期 9月20日(木)～9月22日(土)
9:00～17:00(最終日のみ 9:00～16:00)

会場 中国・上海 上海新国際博覧センター

ブース番号 J32/J33

出展製品 スマートグリッド関連製品、ポアフロン®精密濾過膜モジュール、自動車用アルミワイヤーハーネス、環境対応・省電力工具

「日中グリーンエキスポ」は、世界でも活力溢れる市場の一つである中国との環境・エネルギービジネスを加速させる、ハイレベルかつ開かれた環境展です。
当社は本展示会で、ポアフロン®精密濾過膜モジュール、スマートグリッド関連製品などを紹介します。当社ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

営業企画部
「日中グリーンエキスポ2012」に出展

会場

ブース番号

出展製品

展示会Webサイト

<http://www.jimtof.org>



展示新製品・SEC-溝入れ/バイトGND型

会期 11月1日(木)～6日(火)
会場 東京ビッグサイト(東京国際展示場)

ブース番号 W1020、W1021
(株)アライドマテリアル:W4012)

出展製品 超硬切削工具、ダイヤモンド切削工具、レーザー加工用光学部品など



住友電工・アライドマテリアル合同ブース(予想図)

ブースを展開します。住友電工グループの総合力を結集し、世界のものづくりを支える最新の工具製品類を幅広く出展します。当社グループブースにぜひお立ち寄りください。なお、(株)アライドマテリアルは独自展示も行ってまいります。

私が紹介します



SPON 技術部
西岡 大造

急速に発展する中国の光通信網FTTH市場を獲得し、
シェア拡大に邁進する中国南京から

今月の グループ 会社紹介

グローバルグループ vol.6

SPON

SEI-Nanjing Putian Optical Network Co., Ltd.

激化するライバルとの競争に勝ち抜くため、
高品質とローコストをテーマに躍進する
南京普住光ネットワーク有限公司からのレポートです。

会社概要



名 称：南京普住光ネットワーク有限公司
(英文社名：SEI-Nanjing Putian Optical Network Co., Ltd.)
設立年月：2010年8月
事業内容：現地付光コネクタ、光分岐モジュール製品などの製造および販売
代表者：末次 義行
従業員数：350名(2012年5月末現在)
日本人駐在員数：3名



住友電工 との つながりは

南京普住光ネットワーク有限公司(略称SPON)は、南京普天通信股份有限公司との合弁(住友電工50%、南京普天50%)で、2010年8月に中国南京市に設立された光配線機器製造会社です。急速に発展している中国の光通信網FTTH市場を獲得するため、日本で実績を有する住友電工の光配線機器技術と、中国市場に強力な販売網を持つ南京普天の営業力を融合させ、市場シェア拡大に邁進しています。

社内各部門や部品メーカーとの細かな調整、密接な協業を繰り返し、 社員一丸で中国一大市場のシェア獲得に挑戦

こんな
仕事を
しています



SPONのスタッフ



オフィスの仕事風景

南京普住光ネットワーク有限公司(以下SPON)は中国江蘇省南京市の南西に位置します。私は会社創設とともに着任し、統括する技術部の仕組みづくり、生産ラインの立ち上げをおこなってきました。立ち上げ当初は、日本とまったく異なる環境の中で大変苦労しましたが、多くの方々の協力も得て順調に生産を立ち上げることができました。現在では、既存製品の改良や低コスト化だけでなく、さらなる躍進に向けて新製品開発にも比重を移すなど、業務の幅を広げつつあります。

中国のFTTH市場は2011年初頭から急速に伸長を始め、今後とも大きな伸びが期待されていますが、ライバルメーカーが30社以上あるなど競争が非常に厳しく、日を追うごとに激化しています。そのため、品質を保ちつつコストを大胆に削減することが最重要テーマです。また中国市場は変化が激しいため、日頃から社内各部門や部品メーカーとの細かな調整や、密接な協業が欠かせないなど、苦労は絶えません。しかし、SPON社員一丸となってこの一大市場でのシェア拡大に向かって邁進しています。

現地スタッフの紹介



チャン・ジュンタオ

こんにちは。私は品質保証部のチャン・ジュンタオです。2010年10月にSPONに入社して以来、品質管理業務を統括しています。住友電工グループは、品質管理に非常に力を入れていると感じます。中国内の関係会社を集めた自工程保証、グループ活動などの勉強会にも参加させてもらい、小さな仕事にも価値があることなど、大切なことを学んでいます。SPONはまだ若く、私もまだ経験が十分ではありませんが、SPONの輝かしい未来に向かってみんなと協力してがんばっています。



ワン・ジュエン

みなさん、こんにちは！ 私は財務部のワン・ジュエンです。南京出身です。私は2010年8月のSPON設立当初から会計を担当しています。SPONは活気あふれる会社で、休日にはスポーツ大会などの行事がよく開催されます。南京は六朝古都とよばれ、観光名所が数々あり、料理の種類も豊富です。ぜひみなさんも南京へ一度足を運んでみてください。そして、SPON卓球大会チャンピオンの私と卓球を通して友だちになりましょう。

現地レビュー

歴史的建造物や観光スポットに溢れる南京市

緑を愛する国民性

南京市は約750万人の中国最大級の人口を有する江蘇省の省都です。近年の高速鉄道網の発展により、南京から上海へは1時間で、北京へも3時間半で行けるようになるなど、交通の便が非常によくなっています。

また歴史的にも南京市は、三国時代に呉の孫権が都を設置したり、中国国民党による中華民国時には、革命の父と称される孫文が臨時政府を置くなど、中国の政治舞台の中心としてさまざまな影響を受けた都市です。それゆえ歴史的建造物、観光スポットが数多く存在します。市の中心から車で15分のところにある紫金山の一角には、孫文の遺体が安置されている中山陵や、世界文化遺産に登録されている明朝時代の皇帝の墓である明孝陵などがあります。



中山陵

また孔子を祀っている夫子廟は街のほぼ中心に位置し、その中には秦淮河という美しい景観の河や、1300年も続いた科挙制度において2万人が受験した中国最大の試験場跡もあり、連日昼夜問わず多くの観光客でにぎわっています。

また南京は大都市でありながら、街の至るところに緑を見ることができます。会社の中にも緑が多く、ほんとうに緑を愛する人が多いです。



明孝陵(石像神道)



夫子廟



中国独自施工の南京長江大橋



中国進出3号店の家電量販店



旧総統府跡

夫子廟の軽食街で有名な臭豆腐

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



手から生まれる「絆」と「技術」

私たちの手からさまざまな“カタチ”が生まれる。
そして、手と手がつながることで“絆”が生まれる。
私たち住友電工グループも、より良い暮らしを創るための技術、
サービスを一人ひとりの手を通して社会に提供しています。

 住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6220-6485
本 社(東京) 〒108-8539 東京都港区芝浦3-9-1(芝浦ルネサイトタワー) Tel.03-6722-3100 Fax.03-6722-3109
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(園場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第420号,2012年9月発行 編集発行人/野田太郎

